

二次亜鉛空気反応器・金属燃料電池試験装置

商品番号: BE04



前書き

二次亜鉛空気反応器・金属燃料電池試験装置は、耐漏液性のポリプロピレン構造、規定された電極間隔、選択可能な反応面積、および制御された電解液容量を備えており、電気化学的性能、カソード挙動、アノード応答、および再現性のある実験ワークフローの信頼性の高いラボ評価を可能にします。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
二次亜鉛空気電池研究	充電式亜鉛空気電池のラボ開発において、アルカリ電解液システム内の亜鉛アノードおよび空気カソードの挙動を評価します。	制御された比較のために、選択可能な反応面積と規定された電極間隔を提供します。
金属燃料電池試験	亜鉛やその他の適合する金属電極を空気電極に対して評価する、金属燃料電池化学構成を試験します。	再現性のあるセル組み立てと、アクティブな電極形状の実用的な調整をサポートします。
空気カソード開発	規定されたカソード面積を維持しながら、空気カソードの応答、ガス拡散電極の挙動、およびカソード側の性能を評価します。	拡大されたアノード側オプションにより、1 cm ² のカソード試験面積を変更せずに液体容量を増やすことができます。
亜鉛アノード評価	アルカリ条件下での亜鉛電極性能、電解液との相互作用、およびアノード形状に関連する変化を調査します。	複数の反応面積構成により、試験セルを目標電極サイズに合わせるできます。
アルカリ電解液研究	6 mol/L KOHを基準条件とするなど、アルカリ電解液配合を用いた制御された実験を行います。	規定された液体容量により、構成全体で一貫した電解液投与をサポートします。
電極およびセパレーター研究	詳細な電気化学試験の前に、コンパクトなラボセル内で電極配置やセパレーター関連の試験条件を検討します。	取り外し可能な構造により、試行間のセットアップ変更、点検、および洗浄が簡素化されます。
学術的な電気化学プログラム	亜鉛空気化学、金属電極、および水系電気化学システムに関する教育および研究実験をサポートします。	シンプルな組み立てとコンパクトな寸法により、ベンチスケールの繰り返し実験に容易に利用できます。
カスタム電池R&Dプロトコル	プロジェクト固有のアクティブエリア要件やラボ試験ワークフローに合わせてセル配置を適合させます。	標準オプションが研究設計に適合しない場合、カスタム反応面積構成を検討できます。

パラメータ	BE04 1 cm ²	BE04 2 cm ²	BE04 3 cm ²	BE04 4 cm ²	BE04 4.5 cm ²
サイト対向構成識別子	BE04 1 cm ² 反応面積	BE04 2 cm ² 反応面積	BE04 3 cm ² 反応面積	BE04 4 cm ² 反応面積	BE04 4.5 cm ² 反応面積
反応面積	1* cm ²	2 cm ²	3 cm ²	4 cm ²	4.5 cm ²
6 mol/L KOH使用時の液体容量例	4 ml	2.5 ml	3.5 ml	4.5 ml	5 ml

一般パラメータ	仕様
金型素材	白色PPボード、ポリプロピレン

一般パラメータ	仕様
外観	不透明
幅	7 cm
高さ	6 cm
正極・負極間距離	1.4 cm
シール性能	液体漏れなし
組み立て	組み立てが容易
分解	分解が容易
標準反応面積オプション	1、2、3、4、および4.5 cm ²
カスタム反応面積	その他の要件はカスタマイズ可能。サプライヤーに確認してください

構成に関する注記	技術詳細
アノード側拡大配置	反応中の液体量を増やすため、カソードを1 cm ² に維持したまま、アノードまたは亜鉛電極側に4.5 cm ² の反応面積を使用できます。
カソード試験への影響	この調整自体は、カソード性能試験には影響しません。
1 cm ² アノード面積への復帰	アノード面積を1 cm ² に戻す必要がある場合は、サプライヤーにご連絡ください。
電解液リファレンス	液体容量は6 mol/L KOHを例として提供されています。